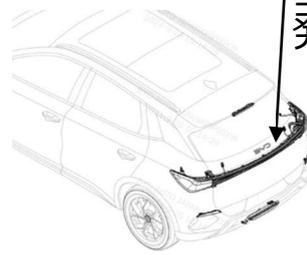


改善箇所説明図



方向指示器



基準不適合発生箇所

リヤコンビネーションランプ

注：図中の□内は、交換する部品を示す。

基準不適合発生箇所

リヤコンビネーションランプにおいて、作業指示が不適切なため、灯火器内部の乾燥剤が適切な位置に貼り付けられていないものがある。

そのため、湿気により膨張した乾燥剤が回路基板と干渉し、回路が短絡して断線を生じ、後部方向指示器が高速点滅、間欠点灯または不灯となるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該リヤコンビネーションランプを良品と交換する。

識別

運転者席側ドアアヒンジ取り付けボルト（上側）の頭に白ペンを塗布する。

| 車名 | 型式 | 通称名 | リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間 | リコール対象車の台数 | 備考 |
|-----|-------------|--------|--|------------|----|
| BYD | ZAA-SC2EXSQ | ATTO 3 | LGXCE4CB1P2058476～LGXCE4CB9N2219234 令和4年12月29日～令和5年9月7日 | 1,097台 | |
| | (計1型式) | (計1車種) | (輸入期間の全体の範囲) 令和4年12月29日～令和5年9月7日 | (計 1,097台) | |

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。